



2024年4月26日

各位

会社名 東海染工株式会社
 代表者名 代表取締役社長 鷲 裕一
 コード番号 3577 東証スタンダード市場
 名証プレミアム市場
 問合せ先 取締役管理部長 河西 勝
 (TEL 052-856-8141)

特別利益(投資有価証券売却益)、特別損失(減損損失)の発生及び

通期連結業績予想の修正ならびに剰余金の配当に関するお知らせ

2024年3月期第4四半期におきまして、下記の通り特別利益、特別損失が発生する見込みとなりました。併せて、2023年10月31日に公表いたしました2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の業績予想を修正いたします。

また、2024年4月26日開催の取締役会において、下記の通り2024年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結決算における特別利益(投資有価証券売却益)の発生について

2024年3月25日に公表いたしました「投資有価証券売却に伴う特別利益の計上見込みに関するお知らせ」について、2024年3月期第4四半期の計上額が確定しましたのでお知らせいたします。

(1) 投資有価証券売却の理由

政策保有株式の縮減を進め、資産の効率的運用を図るため。

(2) 投資有価証券売却の内容

売却株式 : 当社保有の上場有価証券2銘柄

投資有価証券売却益 : 222百万円

2. 個別決算における特別損失(減損損失)の発生について

当社の染色加工事業における織物加工分野にかかる固定資産について、収益性の低下による減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能額まで減額し256百万円を減損損失として計上いたします。

なお、当該減損損失につきましては、連結決算上は相殺消去されるため、連結決算に与える影響はありません。

3. 連結業績予想の修正

(1) 2024年3月期通期連結業績予想数値(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想(A)	13,500	60	160	10	3.17
今回予想(B)	13,200	45	130	120	38.01
増減額(B-A)	△300	△15	△30	110	—
増減率(%)	△2.2	△25.0	△18.8	—	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	13,057	51	189	△100	△31.77

(2) 修正の理由

2024年3月期通期の連結業績予想数値につきまして、子育て支援事業は堅調に推移するも、国内染色加工事業にて価格転嫁の遅れにより回復が鈍化しており、2023年10月31日に公表した通期業績予想（前回予想）を、売上高、営業利益、経常利益にて下回りますが、親会社株主に帰属する当期純利益では、政策保有株式の縮減に伴う特別利益の計上により、前回予想を大きく上回る見込みであります。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、今後、様々な変動要因により、実際の業績が上記数値と異なる可能性があります。

4. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年2月9日公表)	前期実績 (2023年3月期)
基準日	2024年3月31日	同左	2023年3月31日
1株当たり配当金	20円00銭	未定	20円00銭
配当金の総額	63百万円	—	63百万円
効力発生日	2024年6月6日	—	2023年6月7日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと認識しており、安定的な配当政策を維持し、かつ収益等業績にも対応して配当金を決定することを基本方針としております。また、2024年1月30日に公表いたしました「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応に関するお知らせ」の3. 具体的な取り組み(2)資本戦略に記載のとおり、株主還元の充実を目指しております。

当期の期末配当におきましては、当期の業績や利益水準および今後の見通しなどを総合的に勘案し、1株当たり20円の配当をすることといたしました。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	0円00銭	20円00銭	20円00銭
前期実績(2023年3月期)	0円00銭	20円00銭	20円00銭

以上